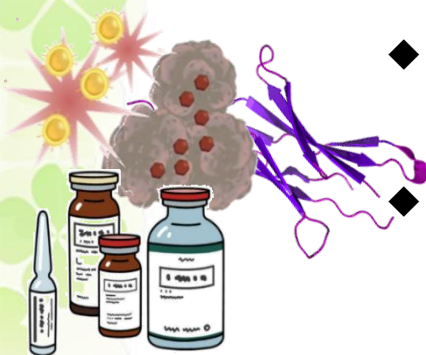


8月

患者サロン

がんに対する免疫療法 この一年の進歩とゲノム

平家勇司 先生(聖路加国際病院 免疫・細胞治療科)



- ◆ 日本では、この1年で、オプジーボやキートルーダなどのチェックポイント阻害薬に加え、遺伝子導入リンパ球製剤が承認されました。
- ◆ 3月には、がん個別化医療の鍵となる、遺伝子パネル検査が承認され、7月から運用も開始されています。この検査は、抗がん剤の選択に加え、免疫治療の有効性を占う上でも重要な情報となります。

今年も、日本のがん治療の進展について、最新の情報をお話いただきます。

8月29日(木)16時～17時半

入院棟A15階 大会議室

セミナー30分→質問

※ なるべく多くの方の質問にお答えいただけるよう
談話会はありません

どなたでも・ご家族も参加できます

当院の患者さん優先となることがあります

医事課 (32615) /がん相談支援センター 分田貴子 (36966)